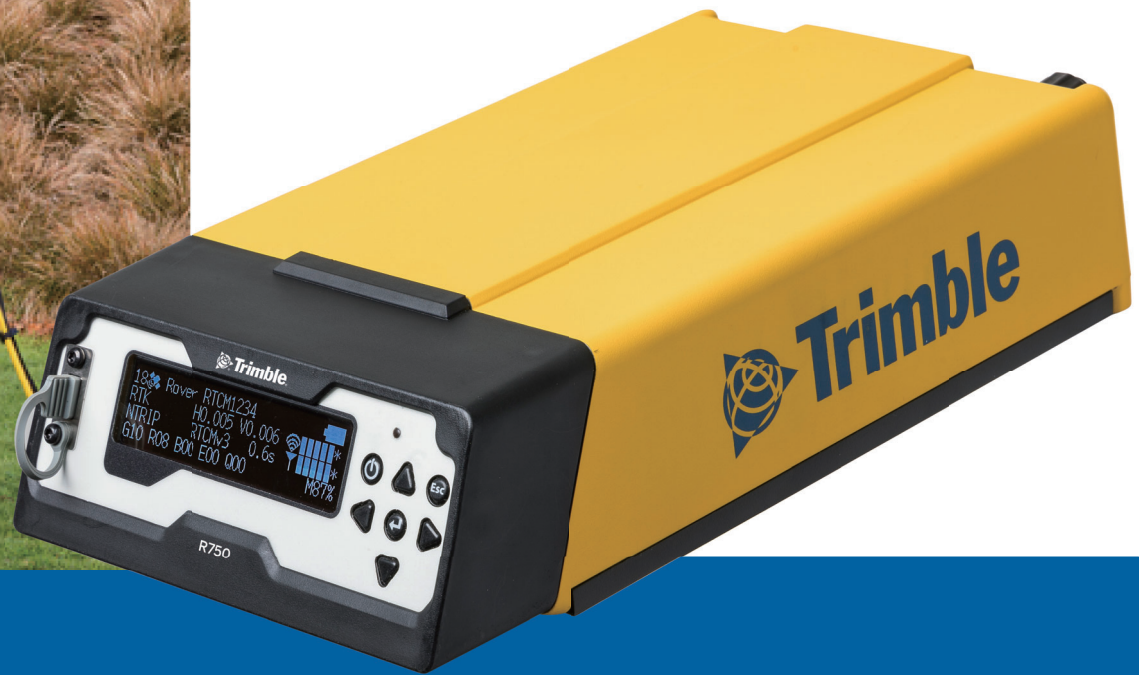


Trimble R750

2023 年 11 月 1 日 受注開始



主な特徴

Trimble® Maxwell™7 チップ

Trimble 社最新のチップにより、より向上した測位演算が可能

Trimble ProPoint™ エンジン

最新の測位エンジンで高度な衛星捕捉が可能、タフな衛星環境での測位が可能

Everest™ Plus 機能

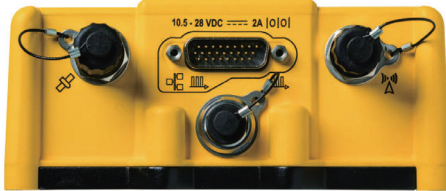
従来よりも強化されたマルチパス軽減能力を提供

フロントパネル拡大

4 行表示で見やすく、従来品と比較し操作性向上

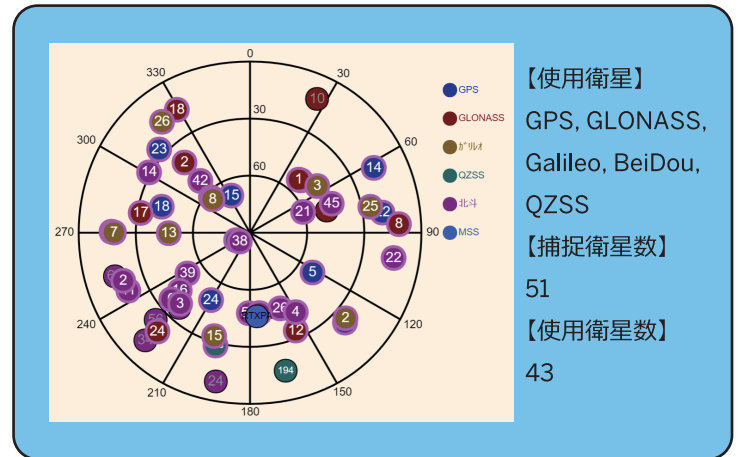
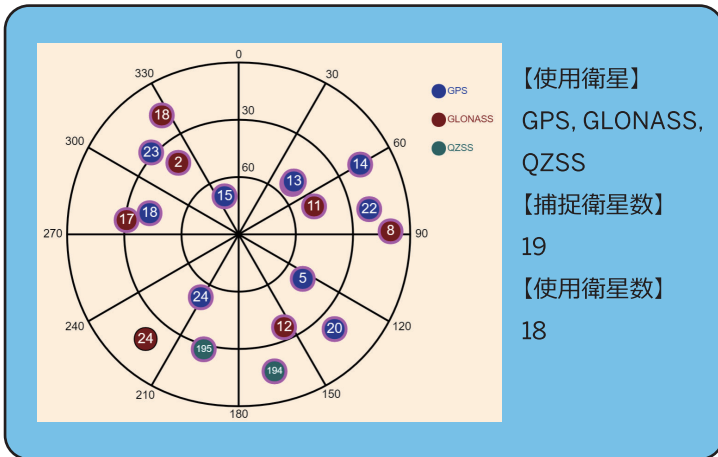
Trimble 社最新の受信機

- Trimble® R750 は、業界をリードする最新の Trimble 測位技術を採用し、RTK 基地局として活用可能な堅牢設計の GNSS 受信機です。
- 4 行リバーシブルフロントパネルディスプレイ、4 方向の入力キーと Escape/Enter キーといった便利機能を備え、移動式 RTK 基地局として利用する際威力を発揮します。
- 使用可能な全ての GNSS 衛星群から送られてくる最先端の信号を使用し、リアルタイムで高品質な補正情報の提供をいたします。



多衛星群に対応

GPS, GLONASS, Galileo, BeiDou, QZSS の 5 種類の衛星を利用する事が可能です。
 移動体側 GNSS 受信機の対応衛星数の種類が多ければ多いほど、安定した自動操舵環境の構築が可能です。
 ※デジタル簡易無線を用いた補正データの配信は、2 衛星利用時のみとなります。



商品仕様

| ハードウェア仕様 | |
|-----------|---|
| 内蔵メモリ | 9.25GB |
| 寸法 | 269mm×141mm×61mm |
| 重量 | 2.05kg |
| 内蔵バッテリー | 7.26V, 6700mAh, リチウムイオン |
| 通信ポート | RS232C×1, イーサネット×1 |
| 出力可能な補正情報 | CMR, CMR+, CMRx, RTCM2.x, RTCM3, RTCM3.3(MSM) |

| 環境性能 | |
|------------|-----------|
| 対応温度 (使用時) | -40℃～+65℃ |
| 対応温度 (保管時) | -40℃～+80℃ |
| 防水規格 | IP67 |

| 対応衛星と周波数 | |
|----------|----------------------------|
| GPS | L1C/A, L1C, L2E, L2C, L5 |
| GLONASS | L1C/A, L2P, L2C/A, L3 |
| SBAS | L1C/A, L5 |
| QZSS | L1C/A, L1S, L1C, L2C, L5 |
| Galileo※ | E1, E5A, E5B, E5AltBOC, E6 |
| BeiDou※ | B1, B1C, B2, B2A, B2B, B3 |

※ライセンスの挿入が必要です



株式会社ニコン・トリンブル
 農業システム営業部
 東京都大田区南蒲田 2-16-2
<https://www.nikon-trimble.co.jp/>

お問い合わせは